

平成23年3月15日

御中

経済産業大臣 海江田 万里

東北地方太平洋沖地震による省エネルギーへの協力依頼について

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の影響により、東京電力管内（注1）において相当の供給力不足が発生することから、経済産業省として、3月13日に電力使用の抑制に関する要請をさせていただいたところです。

昨日3月14日は、電力供給力の約3,100万kWに対して、最大需要は約4,100万kWに至ると見込んでおりました。この1,000万kWの供給力不足が想定され、事態を放置すれば大規模停電が避けられない状況を踏まえ、国民生活に大きく影響する計画停電に踏み切ることとなりました。しかしながら、産業界や国民の皆様の節電等の努力により、需要が想定を下回って推移したため、なんとか部分的な実施に留めることができました。御協力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

しかし、この厳しい電力需給の状況は今後も続くことが予想されるほか、東北電力管内（注2）においても相当の供給力不足が発生し、明日3月16日から計画停電に踏み切ることとなっていることにかんがみ、当面、別紙のアクションの実施をはじめとした産業界の皆様への最大限の省エネルギーへの取り組みをお願いいたします。

貴団体におかれましては、傘下の企業への送付、周知徹底をお願いいたします。

業務御多用の中、誠に恐縮ですが、ご協力の程、よろしくをお願いいたします。

※注1：栃木県、群馬県、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県（富士川以東）

※注2：青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県、新潟県